

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公表番号】特表2012-512260(P2012-512260A)

【公表日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2011-542440(P2011-542440)

【国際特許分類】

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 K 47/28 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/19 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/24

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 47/28

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 9/19

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月25日(2011.7.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

好ましくは、前記物質は、上述の20アミノ酸反復配列の少なくとも5個、少なくとも6個、少なくとも7個、少なくとも8個、または少なくとも9個の連続残基を含むペプチド（任意でグリコシル化および/または脂質付加されている）である。これはタンデムリピートであるので、どのアミノ酸が最初のものであるかの選択は、本質的に任意であることが認識される。好ましくは、ペプチドは、反復配列の少なくともDTRトリペプチドを含む。それは、例えば、PDTRP（SEQ ID NO: 1のアミノ酸13～17）、SAPDTRP（SEQ ID NO: 1のアミノ酸11～17）、TSAPDTRP（SEQ ID NO: 1のアミノ酸10～17）、PDTRPAP（SEQ ID NO: 1のアミノ酸13～19）またはTSAPDTRPAP（SEQ ID NO: 1のアミノ酸10～19）配列を含み得る。前記物質は、1つを超えるリピートを含み得、かつ、非整数個、例えば、1 1/4個のリピートを含み得る。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】配列表

【補正方法】追加

【補正の内容】

【配列表】

2012512260000001.app